

令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	26	学校名	法隆寺国際高等学校
----	----	-----	-----------

1. 取組名 法国地域いきいきプロジェクト2019

2. 活動内容

9月28日、本校中庭においてイベント「たそがれコンサート2019」を開催した。これは地域への日頃の感謝の気持ちを形にしたものであり、近隣の安堵中学校の吹奏楽部と本校（吹奏楽部・美術部・書道部）が連携・協働して実現した。

11月19日、学校設定科目「民俗学」において、地域の郷土史家を講師に招いて歴史文化科2年生が安堵町のフィールドワークを行った。また、1月11日、いかるがホールで「ユネスコフォーラム2020」を開催し、本校の特色ある学習活動を地域の方々に広く発信した。歴史文化科では歴史地理学や民俗学からのアプローチも取り入れ、郷土の歴史研究について発表することができた。

3. 成果と課題

「たそがれコンサート2019」は、昨年残暑厳しい時期に行った反省から、9月末に実施とした。比較的快適な季節ということもあり、70名以上の方がコンサートに足を運んでくださった。2年目であることから安堵中学校と本校の吹奏楽部はより親密に活動できたと思われる。吹奏楽部以外では、書道部は書道パフォーマンスを披露し、美術部はチラシやプレゼントのバッグを制作した。アンケート結果では全体として概ね好評という評価をいただき、生徒たちの自己有用感も高まったと思われる。

安堵町のフィールドワークでは、近世の地域社会を身近に捉えることができた。

「ユネスコフォーラム2020」では、生徒たちが調べ学習の成果発表をとおして地域への関心を高めるとともに、地域の方に本校の取組を知っていただき、成果が大きかったと思われる。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

「たそがれコンサート」については次年度の実施について検討中であるが、今後も何らかの形で地域に貢献する活動に取り組んでいきたい。「ユネスコフォーラム」については生徒の主体的で積極的な学習活動を一層活発にさせていきたい。

